

弘前大学「第17回学生相談を考える会」を開催

令和4年3月24日(木)、学生相談に携わる学内の教職員を対象とした「第17回学生相談を考える会」を開催しました。同会は多様化・複雑化する学生相談に適切に対応し、学生への支援体制を充実させようと平成20年度から開催しており、今回で17回目となります。今年度はMicrosoft Teamsを利用したオンライン形式で開催され、学生相談に携わる学内関係者約30人が参加しました。

今回は、本学の学生特別支援室 石川 玲 室長（保健学研究科 教授）と森山 隆 コーディネーターが、今年度3月末にて退職ということで、「弘前大学における障害のある学生への支援～6年間の振り返り～」をテーマに、講演・情報提供をしていただきました。

その後、石川 玲 室長と森山 隆 コーディネーター及び保健管理センターのカウンセラー、学生特別支援室のコーディネーター、学外カウンセラーによるディスカッションが行われ、参加者から寄せられた質問について議論を深めるなど、貴重で有意義な時間となりました。

■ 学生相談についてはこちらから（「学生相談・健康」のページ）

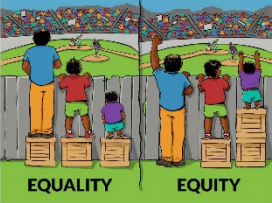
<https://www.hirosaki-u.ac.jp/support/soudan.html>

合理的配慮のイメージ

合理的配慮とは、障害者が他の者との平等を基礎として全ての権利及び基本的自由を享有し、又は行使することを確保するための必要かつ適当な措置及び調整であって、特定の場合において必要とされるものであり、かつ、均衡を失した又は過重な負担を課さないもの

機会の
平等

結果の
平等



"Interaction Institute for Social Change | Artist: Angus Maguire
interactioninstitute.org and madewithangus.com"

合理的配慮決定・実施までの流れ

```

    graph TD
      A[学生とコーディネーターとの面談] --> B[建設的対話]
      B --> C[合理的配慮の申請]
      C --> D[前提条件の確認]
      D --> E[正当化事由の判断]
      E --> F[除外項目の検討]
      F --> G[必要且、妥当性の判断]
      G --> H[意思決定]
      H --> I[学務課と相談・合意により合理的配慮を実施]
      I --> J[異動状況確認]
  
```

前提条件の確認

- ・学生自身に障害にあるか？
- ・障害に起因する困難か？

正当化事由の判断

- ・学生の参画が固化的な尊属にならないか？

除外項目の検討

- ・求めている支援は、授業目標の「本質的な変更」を求めるものでないか？
- ・次善にとって「差しい負担」にならないか？

必要且、妥当性の判断

- ・求めている支援は本人にとって必要か？
- ・求めている支援に妥当か？

意思決定

- ・合理的配慮の提供を決定
- ・当該学部等へ配慮依頼文書を送付

学務課と相談・合意により合理的配慮を実施

異動状況確認

発達障害のある学生のために教職員ができる工夫

発達障害のある学生は、授業の方法がより構造化されていたり、それが事前に提示されていたりすると学びやすくなります。授業が構造化され、学生にわかりやすく伝える工夫がされた環境は、発達障害のある学生以外の学生にとっても学びやすい環境となります。

例として

- 教室が静かになってから授業を始める
- 私語がない教室環境を作る
- 耳からの情報だけでなく、視覚情報も利用する
 - ・重要事項は口頭で話すだけでなく配布資料等も使う
 - ・図表を多く用いる
 - ・板書をする
- 授業内のルールを明確にして事前に伝える

(参考資料) 「発達障害のある学生への対応について—教職員向けヒントブック—」 弘前大学 学生相談・特別支援センター 特別支援室 2021年10月

発達障害のある学生のために教職員ができる工夫

- その日の授業の進行方法や要点を明確に示す
 - ・授業のポイントを冒頭で伝える
 - ・重要なところで「ここは重要です」と注意を向けさせる
 - ・重要なところを板書する
- 試験やレポート課題を明確に指示する
 - ・あいまいな表現を避けて明確な表現を心がける
 - ・回答方法の例示を行う
- シラバスを充実させる
 - ・各授業の内容、課題や評価方法、授業内のルールなどについてできるだけ具体的に明示する
- 課題を連続して提出できていない学生へ声をかけて、理由を尋ねる
 - ・・・・など

(参考資料) 「発達障害のある学生への対応について—教職員向けヒントブック—」 弘前大学 学生相談・特別支援センター 特別支援室 2021年10月